

飛驒地域合併協議会での協議が始まりました

第1回飛驒地域合併協議会が、12月26日に開催され、合併の期日を平成17年2月1日とすること、民間の皆さんの意見を聞くため「まちづくり審議会」を設置することなどが決定されました。合併協議会、まちづくり審議会は、原則公開で開催されます。

今回の協議会では、各市町村議会で議決された協議会規約にもつき会長・副会長の選任などについての報告の後、10議案の協議が行われ、すべて決定されました。

承認・決定された主な内容

飛驒地域合併協議会
会長 および副会長 会長「土野高山市長、副会長「東久々野町長・北村国府町長



合併協議会事務局の看板を囲む10市町村長

構成 10市町村の首長、議会の代表16人（高山市6人、国府町2人、他の町村各1人）の計26人で組織され、助言や意見を聞くため顧問5人（飛驒地域の県議会議員4人、飛驒地域振興局長）を委嘱まちづくり審議会規程の制定
各市町村の民間の代表37人で組織し、協議会の諮問に応じて市町村建設計画に関する必要な事項について、調査・審議を行う（高山市から10人）
合併の方式 高山市への編入
合併の期日 平成17年2月1日
市の事務所の位置および支所の位置 市の事務所は、現在の高山市役所の位置とし、各町村に支所を置く
議会議員の定数および任期の取り扱い 合併時、増員選挙（各町村の選挙区最低1人選出）による12人と高山市24人（そのま）の定数36人
平成19年4月 統一地方選挙（高山選挙区24人、各町村の選挙区計12人）の36人
平成23年4月 統一地方選挙で法定の30人以内（選挙区を設けるかは合併後協議）
地域審議会 9町村に10年間設置し、委員の数は現行の議会議員の条約定数以内
問合せ先 企画課 ☎35 3131

平成15年(2003年)

1/15

広報

たかやま

第934号

1月1日現在の人口(前年対比)	総人口 67,631 (+213)
	男 32,369 (+109)
	女 35,262 (+104)
	世帯数 24,911 (+318)

ホームページ

高山市
http://www.hida.jp/
飛驒地域合併協議会
http://www.hidanet.ne.jp/~gappei/

一般会計は

歳入	273億5,816万3千円
歳出	258億6,314万8千円
差し引き	14億9,501万5千円

特別会計合計は

歳入	151億9,829万3千円
歳出	147億3,548万9千円
差し引き	4億6,280万4千円

差し引き額は、平成14年度に繰り越しました。

文中および表内の数字は端数処理をしています。

高山市の家計簿(平成13年度決算書)

皆さんの税金をこのように使いました

平成13年度の一般会計と特別会計の決算が、監査委員の監査を経て、12月の市議会定例会で認定されました。皆さんから納められた税金や国・県からの補助金などは、どのように生かされたのでしょうか。市民の皆さんに市政を理解していただくため、市の「家計簿」である決算書のあらましをお知らせします。



バリアフリー事業(市道本町線)



体験土曜教室



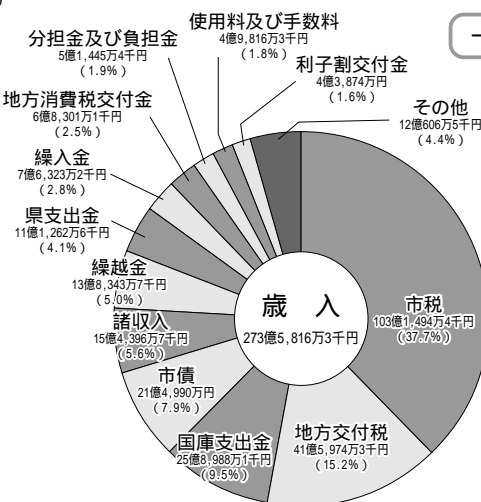
休日保育

特別会計

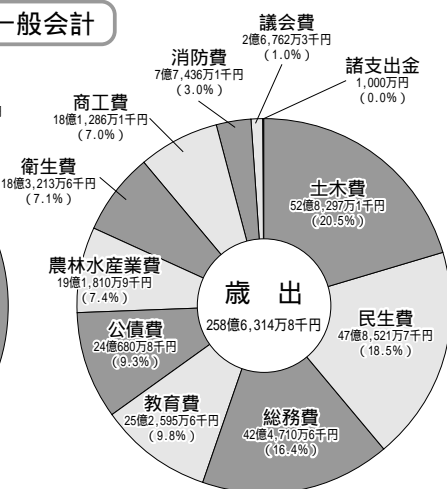
(単位：千円)

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	4,798,008	4,612,704	185,304
老人保健医療事業	5,596,925	5,594,305	2,620
交通・火災災害共済事業費	23,556	23,549	7
駐車場事業費	262,868	138,275	124,593
下水道事業	3,843,648	3,744,189	99,459
地方御売市場事業	91,109	62,235	28,874
学校給食費	280,579	280,520	59
簡易水道事業	46,156	35,688	10,468
農業集落排水事業	255,444	244,024	11,420
計	15,198,293	14,735,489	462,804

歳入



一般会計



用語解説

一般会計 = 地方自治体(県・市町村)の行政運営の基本的な経費を示した会計

特別会計 = 特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって歳出にあって一般の歳入歳出と区別して行う会計

一般・特別会計合わせ

歳入	425億5,645万6千円	市民1人あたり	636,216円
歳出	405億9,863万7千円	市民1人あたり	606,946円

平成14年4月1日の人口(66,890人)で計算